

# 特別職の給与

4月1日より改正されます  
執行機関 ※月額給与

- 町長 630千円 (600千円)
- 助役 492千円 (468千円)
- 収入役 475千円 (452千円)
- 教育長 429千円 (408千円)
- 議長 208千円 (198千円)
- 副議長 179千円 (170千円)
- 常任委員長 162千円 (154千円)
- 議員 159千円 (151千円)

その他の執行機関

- ※年額給与 ( )は改正前
- 監査委員 180千円 (171千円)
  - 議会選出 319千円 (303千円)
  - 知識経験 319千円 (303千円)
  - 農業委員会 354千円 (337千円)
  - 会長代理 222千円 (212千円)
  - 委員 210千円 (200千円)
  - 教育委員会 319千円 (303千円)
  - 委員長 230千円 (219千円)
  - 委員 219千円 (200千円)
  - 選挙管理委員会 36,500円 (34,500円)
  - 委員長 30,000円 (28,500円)
  - 委員

●固定資産評価審査委員 (月額) 4,800円 (4,500円)

●専門機関 ※年額給与 ( )は改正前

- 公民館 館長 (月額) 74,000円 (70,000円)
- 副館長 91,000円 (87,000円)
- 分館長 33,500円 (32,000円)
- 分館主事 21,500円 (20,500円)
- 体育指導員 18,500円 (17,500円)
- 交通安全指導員 95,000円 (90,000円)

- 消防団 団長 74,000円 (70,000円)
- 副団長 50,000円 (47,500円)
- 分団長 42,000円 (39,500円)
- 副分団長 28,500円 (26,500円)
- 部長 26,500円 (24,500円)
- 班長 15,500円 (14,500円)
- 団員 12,500円 (11,500円)
- 農家組合長 21,500円 (20,500円)



## ガス

歳入 250,644千円

ガス売上	237,820千円
営業雑収益	12,772千円
営業外収益	49千円
特別利益	3千円

歳出 248,526千円

営業費用	213,116千円
営業外費用	23,287千円
営業雑費用	12,120千円
特別損失	3千円

## 水道

収益収入は消費税を含め一億七、一七二万円(うち消費税分四、九四〇千円)となり、同支出では一億六、〇六七万円(うち消費税分一、一四九千円)を計上しました。

支出では経常経費の増と減価償却費三、〇七九万円、企業債利息五、五二二万円を計上した結果、依然、累積欠損金を解消することができず厳しい財政事情となっております。

資本的支出では、電気室改修工事費一、二〇〇万円及び山の手地区直送ポンプ増設工事費一、〇〇〇万円、配水管布設工事一、〇〇〇万円のほか下水道工事に伴う水道管支障移設工事費一、五四五万円を計上した結果、総額では六、九六九万円となっております。

## ガス

消費税関連も含め収益的収入では、二億五、〇六四万円(うち消費税分七、二九八千円)同支出では二億四、八五二万円(うち消費税分四、四五二千円)を計上しました。収益的支出では、修繕費一、九四四千円が増となったが差引き一、一八千円の純利益を計上することが



## 下水道

歳出 659,500千円

町債	359,200千円	国庫支出金	157,536千円	繰入金	98,920千円
			使用手数料	25,970千円	
			その他	17,874千円	

歳入 659,500千円

下水道事業費	492,778千円	公債費	127,316千円
		総務費	39,306千円
		予備費	100千円

## 水道

歳入 171,727千円

給水収益	163,352千円
営業収益	6,262千円
営業外収益	2,110千円
特別利益	3千円

歳出 160,679千円

営業費用	104,145千円	営業外費用	56,531千円	
			特別損失	3千円

医療費は年々増加の傾向にあり、対前年比として元年度見込みでは、八・八%の伸びが予想されます。この要素を含み、二年度予算は総額で六億九、六五八万円対前年度比では七・〇%の増となりました。この会計の医療費負担割合は、支払基金七〇%国庫支出金一〇%県及び町が五%の負担をすることになっております。

## 老人保健

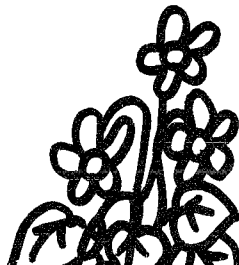
国民健康保険 平成二年度における歳出で主なものとして、総務費で七・三%保険給付費で七・九%の増となりました。反面老人保健拠出金は五・九%減となり、全体で四・一%の増を見込みました。歳入では基金繰入金を一、〇〇〇万円とすることで保険税の伸びを五・五%に押えることにしました。

尚、元年度同様、保険税負担の低所得者層救済目的の保険基金安定制度により国が、県と町がそれぞれ負担し、一般会計から一、〇三七万円を繰入れ予算総額五億九〇六万円を計上しました。

## 国民健康保険

## 下水道

主な事業は、汚水幹線管渠布設費で三億八〇〇万円、単独事業で一億八、九〇〇万円の工事を予定しており、特に二年度からは、小須戸、矢代田間の幹線工事に入る計画です。その他では、流域下水道で八、八五六千円、公債費で二億二七、三二六千円を計上しました。歳入については、使用料を二、五九五万円を見込み、国庫補助金については、工事分で一億五、四〇〇万円、緊急整備事業(利子補給)で一七六千円を計上し、町債については、公共下水道で三億五、九三〇万円を予定しています。一般会計からの繰入金金は、九、八九二万円を計上し、消費税の課税仕入に係る還付金として、四、九五五万円を見込み歳入歳出で前年度対比七・六%増の、総額六億五、九五〇万円を計上しました。



# 特別会計

# 平成二年度予算

## 国民健康保険

歳入 509,069千円

国民健康保険税	234,119千円	国庫支出金	192,609千円
		療養給付費交付金	58,316千円
		繰入金	20,372千円
		共同事業交付金	2,442千円
		その他	1,211千円

歳出 509,069千円

保険給付費	344,762千円	老人保健拠出金	123,426千円
		総務費	23,481千円
		共同事業拠出金	2,443千円
		その他	14,957千円

## 老人保健

歳入 696,581千円

支払基金交付金	486,989千円	国庫支出金	138,672千円
		繰入金	36,275千円
		県支出金	34,638千円
		その他	17千円

歳出 696,581千円

医療諸費	694,816千円
総務費	1,261千円
公債費	500千円
その他	4千円